



佛事の常識・非常識



Q:おりんはどこを叩けばいいのですか? A:おりんを叩く位置は右上のここの部分です

おりんを叩く作法も、究めるとなかなか奥が深いです。浄土真宗、中でも大谷派（東本願寺）の作法を紹介しましょう。まず、おりん棒の持ち方ですが、親指・人差し指・中指でつまんで持つのではなく、バットを握るように右手で握ります。おりん棒をつまんで、下でブラブラさせて叩くではありません。握った棒をおりんの縁の2～3センチ下を水平にスイングして叩きます。水平に叩くのがポイントです。おりんの手前部分を、おりん棒を振り下ろして叩くのも間違いです。スイカ割りではありませんので、あくまで「おりんの縁と水平にスイングする」と覚えましょう。そしてお正信偈のお勤めの最初は、小・中と二打します。第一打と第二打の間は一呼吸おきます。そして最後の「往生安楽国」では小・中・大と三打します。安（小）楽（中）国（大）という具合です。最後に使い終わったおりん棒を今度は指でつまみおりんの手前をぐるりと一周させてりんの中に戻します。皆さんからの質問お待ちしております



寺ともさん・ごほれ話

今回も寺ともさんから届けられた声をご紹介します。バーベキューとジャズライブ

にご参加の寺ともさんからは「今日のライブから元気をもらいました。ありがとうございました。」や、「すみからすみまで行き届いた『かわら版』ですね。こうして続けていくことが『継続は力なり』で大事なんです」など多数お寄せいただきました。こちらこそありがとうございました。

人の幸せは4つあると聞いたことがあります。①愛されること②褒められること③人の役に立つこと④人から必要とされることだそうです。「寺ともサービス」は、ご縁のあった寺ともさん皆さんに①愛されること②褒められること③人の役に立つこと④人から必要とされていることを実感し直して頂いて、幸せな気分になって頂くための催しです。しかし、一番幸せなのは、こうして皆さんから温かい気持ちをたくさん頂いている私自身なのかもしれません。幸せの好循環が皆さん一人一人の心に届きますように。

ご自慢のペットちゃん

名前: だいちゃん
性別: ♂
お年: 16歳
種類: ペルシャ
好物: キャットフード
苦手: カメラ・人の干涉
住所: 中村さん宅(高松市)
性格: おとなしくマイペース



ペットちゃんを募集しています

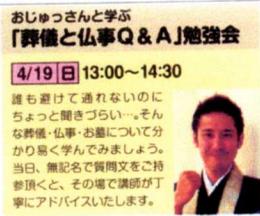
エピソード: 子供さんが小学生のころ、知り合いにせがんで飼いだしたのが、だいちゃんこと、だいごろーです。4・5匹生まれた兄弟の中で、真っ白のだいちゃんを選んだそうです。ご覧の通りとってもマイペースで、気が向かないと呼んでも何しても来ません。たまに抱っこすると、迷惑そうにします。お出かけもあまりしません。でも都合のいい時には飼い主に寄って来ます。つまりだいちゃんは気高い猫の典型なのです。人に媚びないだいちゃん立派です!

NHK高松放送とれとれマイビデオ イオン高松一日講習



4/10午後6時45分放送

4月の寺とも「着物撮影会」がNHK高松で放送されました。



真宗大谷派 徳成寺 住職 大山 建児

1,050円

4/19午後1時

おまけ
「バーベキューとジャズライブ」に参加された方で、リュックホフを忘れた方がいます。ごめんなく下まいます。☎
@:かわら版不要の方は恐れ入りますが
087-821-6348までご連絡
下さい。